

- 管内 日高管内
- 分類 防犯教室 安全マップ 不審者対応訓練 その他(防犯運動)
- 教育課程 教科(農業) 道徳 総合的な学習の時間 特別活動
- 校種 小学校(低) 小学校(中) 小学校(高) 中学校 高等学校
- 取組のポイント

- 警察、防犯協会と連携した地域安全や防犯の呼びかけの実施
- 農業実習で栽培した鉢花の配布や街頭パレードを行う、生徒主体のキャンペーンの実施

### 取組の実際

#### ねらい

- 「防犯キャンペーン」や「社会を明るくする運動」への参加をとおり、青少年の非行事故防止や地域安全の意識を向上させるとともに、地域安全への意識啓発を図り、地域の一員としての役割を自覚させる。

### 内容

#### 1 教科や特別活動と関連付けた防犯キャンペーンへの参加

- 「防犯キャンペーン」において、農業実習で栽培した鉢植を配布



【社会を明るくする運動への参加】

#### 【テーマ】

キャンペーンの効果が上がり、鉢植をもらった人が防犯に対して目を向ける方策を考えよう。

- ・防犯のメッセージを鉢植に付ける。
- ・鉢植を入れる袋に、花を育てるミニガイドを入れ、長く育てられるようにする。
- ・鉢植を渡すとき、笑顔と防犯の呼びかけを忘れない。

生徒会執行部の話し合い活動をとおり、参加の意図を考えさせたことにより、生徒が主体的に活動するとともに、地域安全及び防犯への意識の向上を図ることができた。

#### 2 防犯キャンペーン参加による効果

- キャンペーン参加後の反省から

#### 生徒会執行部

- ・不審者への対応などが実際の場面で役立つ講習ができないか。
- ・もっと多くの生徒がキャンペーンに参加すると、防犯意識が広く伝わるのではないか。

#### 教員

- ・さすまたの講習など実践的な対策を取り入れた講習を行うべきではないか。
- ・校内の緊急連絡体制などの見直しを常に行い、非常時の対応意識を常に持つ必要があるのではないか。

事後の反省を行い、今年度の不審者対応の講習会実施の成果と課題を明らかにして、次年度の取組の充実へつなげることができた。

### 成果と課題

- 地域や関係機関と連携した防犯への啓発活動を行うことにより、防犯に対する意識の向上を図ることができた。
- 全校生徒や保護者の参加を呼びかけるなどして、学校が一体となった取組として充実を図っていく必要がある。